

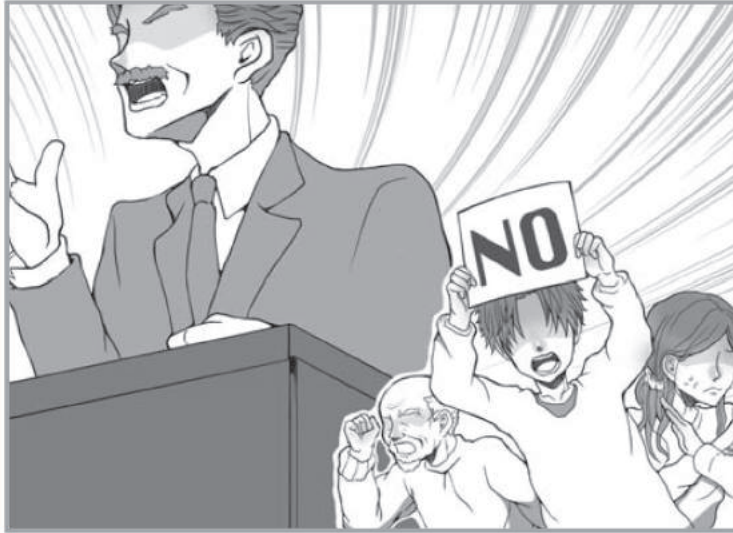
権力の暴走を止める仕組みやルールを考えよう

大統領が止まらない!

小学校
高学年

中学生

高校生



あらすじ

国民の尊敬を集めるブランシュ大統領が、隣国からきた芸術家の影響を受けて変わってしまいました。道路作りや水道管の修理のための税金が、芸術劇場の建設に優先的に使われるようになり、国民はもう我慢の限界です。国民の不満を抑えようとルールまで変更してしまう大統領。大統領の暴走はどうしたら止められるのでしょうか。

授業の詳細

- 対象 : 小学校高学年～高校生
 関連教科 : 社会科・特別活動
 授業時間 : 100分 (50分×2コマ)

プログラムのねらい

民主的に選ばれたはずの大統領が暴走を始め、国民の権利が侵害されていくという架空の事例を通じて、権力を暴走させないための仕組みやルールについて考えます。「立憲主義」や「三権分立」の根本にある「**権力をコントロールしようとする姿勢や意識**」を学ぶための教材です。

授業の流れ

国民が権力をコントロールするための仕組みやルールについて、弁護士が提供する「考えるヒント」を参考にしながら、さまざまな視点から全員で考え、ディスカッションしていきます。

紙芝居上演(15分)



35分

ディスカッション1

大統領の問題点

ディスカッション2

仕組みや制度について

30分

20分

グループ発表

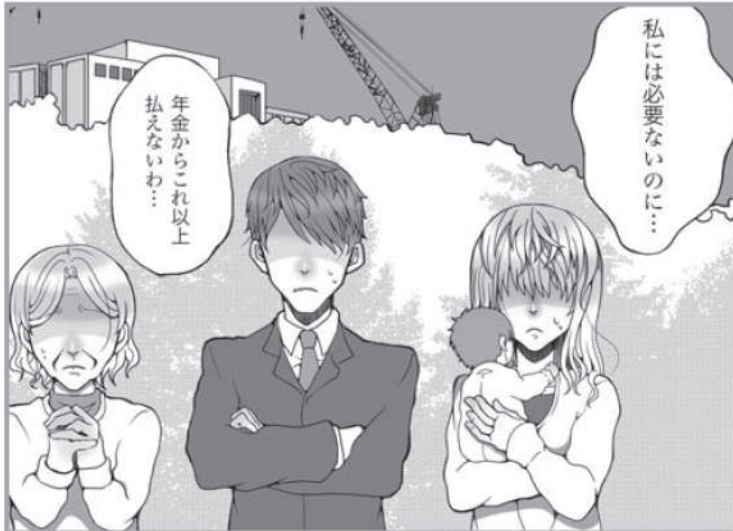
弁護士による講評

みんなが納得できる

「公正」ってなんだろう？

中学生

高校生



あらすじ

東日本大震災を教訓にして、太平洋沿岸に位置するX町では、高台に避難施設を建設することになりました。しかし、町の予算だけでは建設費用が足りず、町民から新たに税金を徴収することにしました。

家庭の事情や設備の必要度合いの異なる町民全員が納得できる公正な負担とはどのようなものでしょうか。

授業の詳細

- 対象 : 中学生～高校生
 関連教科 : 社会科・道徳・国語・特別活動
 授業時間 : 100分(50分×2コマ)

プログラムのねらい

税金の負担割合を考えることを通して、「公正」について考えていきます。
 複数の登場人物を通して他人の事情を理解する想像力を養い、社会における紛争を、「**公正な負担**」という観点から、適切に解決する方法を学んでいきます。

授業の流れ

模範解答を示しにくい問題を通して、グループディスカッションを中心にみんなで考えを出しあっていきます。

50分

「公正」の
考え方の説明

グループディスカッション

家族構成、年収、居住地(海側/山側)等立場の異なる8名の当事者に扮してもらい、立場によって「公正」の考え方が異なること、どうすれば全員が納得する「公正な税負担配分」になるかを検討する。

10分

30分

10分

各グループの
配分案発表他グループへの
質問・反論

講評・まとめ